



【施設概要】

- 名称 白石市移住交流サポートセンター
愛称「109-one」(トーク・ワン)
- 場所 白石市字東小路109-1
- 開館時間 10:00～17:00
- 休館日 火曜日、年末年始
- 電話番号 26-6201



【利用料金】

- 交流スペース 1人につき2時間200円
- 会議室 1団体につき1時間200円
- ※会議室は3日前までに要予約



愛称の由来



所在地である「東小路109-1」という場所が、「トーク」=コミュニケーションを通して、「ワン」=皆さんが1つになれる場になるように、という思いを込めて名付けました。



交流スペース (洋室)



交流スペース (和室)



会議室1 (定員6人)
会議室2 (定員12人)



移住・定住相談室



白石市の新しい交流拠点が完成しました！

白石市移住交流サポートセンター **109-one**

5月3日、白石市字東小路地内に「白石市移住交流サポートセンター」がオープンしました。「109-one」(トーク・ワン)が愛称のこの施設は、使われていない空き家を改修し、白石市への移住・定住の促進や交流人口の増加を図ることを目的に開設しました。

施設には、移住交流コーディネーターと白石市地域おこし協力隊が常駐。白石の魅力や情報を発信しながら、移住希望者の住まいや仕事などの相談をワンストップで行うとともに、交流スペースや会議室を活用し、人と人をつなぎ交流の輪を広げるサポートを行います。

いつでも気軽に立ち寄れる場所

109-oneは移住相談と交流の拠点として、移住希望者との相談室のほか、フリーWi-Fiを完備した交流スペースや会議室があります。

交流スペース(和室)は8畳の広さで、腰を下ろしてゆったりとくつろげます。改修前のつくりを生かし、中央にはいろいろ、壁には収納棚があり、どこかなつかしい雰囲気があります。

交流スペース(洋室)には、テーブル席とソファセット、カウンターテーブル席を用意。テーブルを組み合わせれば、少人数から多人数まで対応でき、カウンターテーブル席は1人でも気軽に利用できます。また、南側の窓からは緑あふれる庭園が望めます。

2階には会議室1・2があり、テーブルとイスが備わっています。間仕切りを収納すれば、2部屋を合わせて使うこともできます。3日前までの予約が必要です。

109-oneは、会議や打ち合わせ、お茶会や読書、ちょっとした時間つぶしなど、いつでも気軽に立ち寄れる場所です。多くの人が集まることで、人と人との交流の輪が広がっていきます。まずは、気軽にお越しください。